

バーベキューや
お好み焼きも人気メニュー

外からの視線を気にせずに出かけるデッキでは、たくさんの料理を盛り込み、くつろげる外の空間に、バーベキューのときは大活躍だ。「セッティングしたり、お好み焼きしたり、あとは風に吹かれて楽しく酒を飲んでいきますね」



折り戸サッシを全開すれば、足踏デッキとDKはひと続きの部屋に。豊かな自然光が入り、ほとんど外で過ごしている感覚だ。妻も「オープンカフェみたい」とお気に入り。左は屋上への階段



家事で楽しくなる家 **HAPPY**
HOUSEKEEPING
vol.8

食事はいつもデッキで。 洗濯、衣類収納もラクラク

横浜・青葉区 Sさんの家 設計・海野健三
家族構成・夫47歳 妻47歳 長女18歳 長男13歳 本誌工事費 2600万円

心地いいデッキが
Sさんの家の
メインダイニング

トマトディップを載せたフランスパンをバスケットに並び、皿には牛肉のたたきとサラダを盛り付けた。そして妻の特製のミネストローネスープができれば準備完了。長女はDKの折り戸を開け放し、デッキのテーブルに料理を運び出す。「今日はちょっと暑いね」と言いながら、冷たいドリンクをそれぞれの席の前に置いて、休日のランチの始まりだ。転勤族だったSさんは長女の高校入学後、現在地に定住しようと思った。建築家は家づくりにこだわりと責任を持ち、設計から施工まで手がける海野健三さんを選んだ。

いつも家族の顔をしながら過ごせるように、日当たりのいい場所にDKと子供室を配置し、広いデッキをつないだ。リビングの一角には妻のツールペイントのコーナーもある。Sさんはこの家に住んでからデッキで食事をするのが習慣になり、戸外でくつろぐ時間が長くなった。「花や緑に囲まれ、青空の下で過ごすのは気持ちいいですね。夜は月を眺めながら読書をしていますよ」

1階浴室は明るく開放的で、風呂好きの家族にはうれしい限り。備蓄えはそばにあるウオークインクローゼットに収め、整理もしやすくなった。「メンテナンス費用がかからない建物に」という希望には、石や木、銅板などの素材を用い、年を経るほどに味わいの生まれる家になっている。



キッチンに立つと、デッキも子供室もみんな見渡せます



「上」プランは日差しが入る角度に合わせたし、LDKとリビング、ワークスペースは階段で緩やかに分かれている。「下」LDKに組み込まれた子供室は、机とベッドが置けるだけの広さ。家族の気配が伝わる配置だが、子供たちはいつも引き戸を開け放している。

HAPPY
HOUSEKEEPING



太陽の動きで時間がわかる明るいLDK

「左」南向きのLDKは冬場、ひんやりと日差しが入って温か。妻と長女が一緒にキッチンに立つことも多いが、デッキ側にも出入り口があるので動きやすい。室内はパインの床板とOSBの壁。シナ合板の天井板でナチュラルに仕上げた。「上」ワークスペースには妻が長年続けている陶芸のテーブルが、弟のおちろこちゃんに贈られた作品は、ハロウィンやクリスマスなど季節によって入れ替えている。



空を見ながら昼寝するとスカイツーとします

富士山や多摩川の花火の熱気が楽しめる
上、天の宮の地だが、友人が来ると近隣の
住人も、ここではあんなにも、リリリに動く

建物は外装材工法。青空が広がる1階洋を石
りにし、床面はコンクリートと木材。
両面材のため、1階の暖房のみで全館が暖まる



HAPPY
HOUSEKEEPING

シンプルで軽やか！
遊び心にあふれた階段

元師匠の正統に見える階段も、建築家
の海外でのオリジナル。等間隔
に組んだ板の上に段板を載せ、素材
を細小断にして奥の中心の隙間が
楽しめるデザインになっている。上
の階に見えるのは2階デッキから
屋上へ続く途中の階段



Success Point

洗濯→衣類を収める場合は1階に。 広いクロゼットが家族の着替え室

1 階には洗濯物をたたんだり、アイロンを掛ける家事室があることに注目。その隣にはウォークインクロゼット、奥には洗濯機を置いた洗面室、雨天時の衣類乾燥室となる浴室などを配し、洗濯関連の家事スペースを集めている。もともとクロゼットは、帰宅した家族が服をあらわすために設けられていた。洗濯物をたたむためのスペースに、コートもハンガーも着替えもそこに収めることで解決した。また、日当たりが良くデッドスペースになりがちな1階北側はあえて光庭にし、ガラス張りの玄関、トイレ、浴室を光あふれる開放的な空間に整えている。外壁は将来、塗り替えなどのメンテナンス費用がかからない、建築家の海野さんが考案したステンレスメッシュと軽石仕上げ。長年の間に苔むして風合いが生まれるのを楽しみにしているまふたつだ。

光庭に面した広がりのある 浴室とトイレ、玄関

(右)光庭と連続し、プライバシーが守られた気配のバス付きの浴室。「窓を開けて庭をライトアップし、のんびり長湯しています」と笑。風通しも抜群でカビ知らず。雨の日には浴室乾燥機を運転させて洗濯物を乾かす。(中)浴室と玄関の間にあるトイレは、便座に腰を下ろすと頭上に青空が見えて爽快。手洗いカウンターには真鍮板を使っている。(左)光庭とガラスで仕切った明るい玄関。収納棚は木材を原料にしたMDF。

HAPPY
HOUSEKEEPING



洗濯の作業の流れ

- 洗濯
- 干す(屋上含む)
- たたむ
- しまう

黄色い部分がウォークインクロゼット。①に洋服のコート類、②に掃除機や日用品を収め、そのほかは着替えやタオルの収納。洗濯機は洗面室にある。妻は晴れの日は屋上で洗濯物を干したいと希望。

(右)建築家の海野さんは設計だけでなく、施工も行方。オリジナルの外壁は、耐火性能をもつ下地材の外側にステンレスメッシュを張り付け、その中に小さな軽石を充填してボルトで留めたもの。雨水は石の隙を通り抜け、下に流れ落ちる。(左)長い鉄骨を掛けて緑青に変わる銅板張りの玄関ドア。押し板は自然石を使用。



ただの和室だと使わないから、家事室にしてフル活用



(右)1階家事室は床暖房の入った新築石張りの3帖。置き袋を敷いている。ここではテレビを見ながら洗濯物をたたみ、アイロンを掛けるほか、新聞やピアノ室、ゲーム遊びにも使われる。窓の外は外出時に使われる屋根付きの物干し場と中庭。右端は着替えを入れたウォークインクロゼットからバスルームへの通路。(上)家事室、ウォークインクロゼット、洗面室は四角でできる動線になっている。



敷地面積 155.20㎡ (47.03坪) 設計 海野健三
床面積 122.50㎡ (37.14坪) [海野建築工房]
1階 61.28㎡ (18.57坪) 〒135-0011
2階 61.28㎡ (18.57坪) 東京都江東区豊洲2-24-2
用途地域 第1種低層住居専用地域 ☎03-3648-8486
延べ率 40% 施工 海野建築工房
容積率 80% ☎03-3648-8486
構造 木造軸組工法
本体工事費 26,000,000 撮影 森島利道
3.3坪単価 700,000 取材・文 安藤雅子
竣工 2005年5月

DATA